



道
DOSEN
線



毎日更新!
会長BLOG

KEY TOPIC

上向く景気の支えに「広告を科学する」 ハイブリッド広告で 日本を元気に



明けましておめでとうございます。2024年は辰年。「振るう」に由来する「辰」は、万物が振動して草や木が成長し、活力が旺盛となる様を表現します。本年もグループ全体で地域経済を活性化させ、「辰」のごとく街の発展のために努める所存です。新しい1年も変わらぬご指導を、どうぞよろしくお願いたします。

変革を求められる広告業界 社会の動きに対応した提案を

2023年はAI技術の台頭やリアルメディアなど、新しい形の広告が話題となりました。TikTokなど以前から勢力を拡大しているSNSや、Amazon広告などでもさまざまな広告展開が登場。古いだけの広告手法は淘汰され、広告業界での生き残りは厳しいものとなっています。

今後、必要とされるのは、新しい時代に合った広告提案です。それを実現するには当社第46期テーマである「不易流行」を表現し、不変的なもののなかに新たな手法を取り入れて、漏れなく新鮮な情報を提供し続ける体制が必要です。

グループのキーワード「広告を科学する」そして「ハイブリッド広告」は2024年も変わりません。データ解析によって「広告を科学」し、最適解を届け続けることで地域行政やクライアントをサポートします。全国1,100万部超の発行誌から導き出したデータを活用し、信頼性の高い紙と情報量に優れたウェブを連動させた「ハイブリッド広告」でさまざまな課題を解決していきます。

日本経済復活に向けて 必要な情報と広告を届ける

日本経済はいま、地方都市まで元気を取り戻しつつあります。2023年の日本のGDP成長率は2022年の約2倍の結果になると見込まれています。コロナ問題が終わりを迎え



第10回全国VCサミットで発表されたハイブリッド広告のロゴマーク

たことに加え、インバウンド需要の回復が大きな要因です。日本経済研究センターのまとめによると、2023年10月の実質GDPは前月比+1.9%。自動車の生産体制が整い個人消費や輸出増加への期待も高まります。景気回復の動きは維持され、10~12月もプラス成長の見込み。さらに2024年度も緩やかな回復が続くとみられています。

また、2024年度観光庁関係予算は、持続可能な観光地域づくりや地方を中心としたインバウンド誘客の戦略的取組など、各項目で前年費増を発表。MICEの誘致や新たな交流市場・観光資源の創出など、地域が主役となる取組に予算が投下されます。「地域みっちゃん生活情報誌」の役割は、地域の魅力を再発見して地元の読者に届けることです。そして、人を動かすことにあります。日本全国1,100万部以上の発行を誇る情報誌はエリアを最小の市区町村とし、各エリアの特性を深く理解したうえで、課題解決へと導いていきます。また、経済圏も読者の生活に最も寄り添った範囲であり、消費行動にダイレクトに訴えられるのが強みです。

国際情勢を読み取り 地方の力をより強く

世界経済は「戦争」に大きく左右されます。そのなかで日本は円安から円高へと転

じ日銀はマイナス金利を解除するのではないかと見られています。コロナ禍で先送りしていた設備投資や脱炭素にむけた環境対応投資など、2022年度実績と比較しても(9月調査)大企業、中小企業ともに全産業で設備投資で伸びが見られます(三菱JFJリサーチ&コンサルティング調べ)。この動きは新年も継続されるでしょう。日本は今、国力増強の重大な局面を迎えています。

地方で企業経営を続けるには、その街に十分な人材と環境が整っていることが最低条件です。そんななか、経済の回復がありながら少子高齢化と人材のミスマッチが大きな原因といわれる人手不足は深刻を極めています。2030年には7,073万人の労働需要に対して見込める労働供給が6,429万人と、644万人もの人手不足が予測されています(パーソル総合研究所「労働市場の未来推計2030」)。昨年「地域みっちゃん生活情報誌」はアプリを連動させた求人情報を掲載し、効果を発揮。その結果、大変多くの投稿があり、人手不足を肌で感じました。

2024年は国際情勢が安定に向かい、コロナ後の経済回復によってさまざまな業種で景気の上向きが予想されます。

お得情報だけの広告ではなく、地域の誇りを見直すことのできる誌面づくりに力を入れていきます。

「働く」「暮らす」「楽しむ」などに欠かせない情報を地域に届け続け、活力旺盛な街づくりに貢献します。

COLUMN

それ恕なり 心新たに、上機嫌な情報誌を

明けまして おめでとうございます。ご家族揃って上機嫌に新年を迎えられたこと、お喜び申し上げます。2024年が輝かしい一年になるよう、切磋琢磨してまいりましょう。

明確な目的と目標 5,000万世帯に向かって

一昨年のCMSに続き、昨年、関西ほどを仲間を迎えました。中広グループは総勢664名の世帯となりました。「人が命・人が宝・人が財産」、有為な人財が集ったことに感謝します。

掲げる社是は「飲水不忘掘井人」(水を飲む時には井戸を掘った人を忘れるな)です。企業も人生も平坦ではありません。喜怒哀楽の日々です。折に触れ時に触れ、先達の存在があつてこそ、今があります。そのことを忘れなければ、道を違えることはない。そう信じ、この道を真っ直ぐに進みます。

我々は30年の歳月を経て、北は北海道中空地区、南は沖縄宮古島まで、VCの仲間と一緒に31都道府県134誌1,100万部の「地域みっちゃん生活情報誌」を発行しています。それも超アナログ方式、一軒一軒ご家庭に手配りでお届けする手法です。

2024年新年号情報誌をご覧ください。134誌の一冊一冊、作り手の熱い思いが溢れピカピカに輝いています。地域愛に溢れた誌面を提供できた自負致しております。「地域みっちゃん生活情報誌」づくりに尽力するすべての仲間へ、改めて感謝します。

今年は旧に倍し読者に笑顔と感動、そして夢を伝える「ハッピーメディア」をお届け致します。感動は人を変えます。笑いは人に潤いを与えます。夢は人を豊かにします。その手伝いをすることが情報誌の意義だからです。

我々の目的は明確です。広告を通して「日本を元気にする」(地域社会に貢献する)ことです。目標は日本全国津々浦々約5,000万世帯に元気をお届けすることです。この目的と目標に微塵のブレもありません。

664名の仲間とともに、一心一徳(心をひとつに)邁進する覚悟であります。今号は、目的と目標の成就のために、この一年をどんな年にすべきか。若干の世の中の動きを考察しながら、我々グループがどんな考え方で進むべきなのか。私なりの思いを述べてみます。

1,100万部のメディアを持つ 我々の進むべき道

2024年がどんな年になるか、考えてみましょう。東欧ウクライナに続いて中東イスラエルでも激しい戦闘が続いています。東アジア台湾海峡もきな臭く、世界中で武力紛争が起つています。終息してほしい。

国内政治は、自民党最大派閥の「裏金づくり」が露呈。ここに極まれり、流石に国民も怒りを露わにしています。政変が起こるかもしれません。日本経済はコロナ禍の反動と円安効果、賃上げで景気は回復、経済は復活するでしょう。昇龍の年となることを期待します。

我々のメディア業界はどうか。日経のデジタル有料会員が100万人を突破。一方で新聞離れが本格化、メディアの盟主が新聞ではなくなります。財産である記者をリストラして乗り切る愚策では、新聞社の経営は行き詰ります。



本社ロビーに飾った南天玉

SNSにはフェイクニュースが横行し、情報が混濁します。欧米を中心に法規制が強化され、日本も追従することになります。情報混濁の時代から抜け出すのは「信頼性」です。日経がデジタル会員を増やしているのは、経済専門という信頼性があるからです。果たして一般紙はそれがあるのか問われることになります。

中国古典の人間学には「大学」と「小学」があります。「小学」は小人の学ぶ学問で、一般の人が弁えておくべき基礎的な学びで、「大学」は指導者になるための大人の学問です。「論語」「大学」「中庸」「孟子」と合わせて四書と呼ばれます。

四書の入門は「大学」、最後は「中庸」といわれ、「中庸」は過不足なく偏りがない、調和とされている徳であり、儒教における最高の概念とされます。

中広の「中」は「中庸」になぞらえて物事に固執せず、異なる媒体を積極的に取り入れた新しい広告手法を推し進めています。広告を科学するとわたしは言っていますが、ややもすると曖昧で概念的だった広告効果を数値化し、今年もより一層活用し、広告効果を高めます。

時代は紙からネットへ動き、もう戻れない状況にあります。新聞をはじめフリーの紙媒体の多くは姿を消しつつあります。そんななかで、日本全国1,100万部の紙のメディアを持つ我々だからこそ、デジタルと紙媒体を結び付ける「中庸」の徳であるハイブリッド広告(異なる媒体を調和させる)を実践できます。これが2024年、我々の進むべき道です。

過去が咲いている今 未来の蕾で一杯な今

「一言にして以つて終身之行ふべき者有りや(一言、生涯貫き通すべき言葉はありますか)」と、孔子の高弟子・子貢が問います。孔子は「其れ恕か。己の欲せざる所、人に施すこと勿かれ。(それは恕「思いやり」の心。自分が欲しないことは、他人にもしてはならない)」と答えます。「論語」に残された黄金律です。

孔子は「思いやり」があれば立派な人生を送れると、説きました。企業も同じです。私は「上機嫌たろう」と訴えています。上機嫌の要諦は三つ。一つは「笑う門には福来る」。どんなときでも「笑顔」たれということです。

二つ目は「感謝」です。人間は一人では生きられません。あらゆるものに誰かの手がかかっています。自分を生かしてくれているすべてに有難いと思えば、心は豊かになります。豊かな社会とは、物心ともに豊かであることです。加えて最も重要なのは「恕」です。「思いやり」の心を持つことです。現実を肯定し受け入れ、すべて善しとする「寛恕」の心です。「笑顔」「感謝」「寛恕」を実践すれば、「それ恕なり」、自分の周りの人たちのために、そして地域のために「喜働」する中広グループとなり得ます。

情報誌に必要なのは、読者がアツと驚く新鮮な情報です。同時に誌面の隅々までが「恕」であること。「思いやり」に満ち満ちた情報誌こそが質の高い情報誌です。そして、「恕」の心を持つ中広グループでありたいと願っています。

輝かしい2024年、心新たに上機嫌なハッピーメディア「地域みっちゃん生活情報誌」を創造してまいります。

——過去が咲いている今

未来の蕾で一杯な今——

陶芸家河井寛次郎の言葉です。今咲いている花は、過去の積み重ね、成長を続けた結果の姿です。まだ咲かない多くの蕾は、これからの未来に咲くための準備。思いやりの蕾を今、大切に育てていきたいと思っています。

老舗から新店まで、激戦区のラーメン店を紹介

地域みっちゃく生活情報誌

今年も年越しそばならぬ「年越しラーメン」!

最近ラーメン激戦区になりつつある、『まいなあが』発行エリアの和歌山県岩出市。近年のラーメンで大晦日を迎える需要に応えるべく、巻頭特集では「年越しラーメン」企画を実施。全国区で有名なラーメン店から、地元住民だからこそ知る隠れた名店まで、『まいなあが』が厳選の5店舗を紹介しました。



掲載店舗からは「発行後、掲載していたメニューの注文が格段に増えた!」や「クーポンをたくさん使ってくれている」など、喜びの声をたくさんいただきました。表紙にも掲載のラーメン店の写真を使用し、読者の興味を惹く工夫を施した12月号となりました。

(まいなあが編集室・椋尾)

より伝わりやすい広報物制作のポイントを解説

地域みっちゃく生活情報誌

名古屋市にて広報セミナーを実施

名古屋市瑞穂区の役所職員を対象に広報の基本をテーマとした研修を、事業開発室佐藤と中川で10月19、24日の2日間実施しました。広報は各部署の事業を住民のみなさんに周知するために重要な役割を担います。研修は広報の定義共有から始まり、広報媒体の選び方、ターゲットの設定方法、原稿の構成方法や掲載時の確認事項を、実際の制作事例や経験談を交えながら伝えました。



後半はワークショップを実施し、講義内容を参考にグループでイベントチラシを制作。そのワークショップで参加者からさまざまな質問が飛び交い、職員同士でも制作時の工夫を交換しあうなど活発な意見交換が行われました。名古屋市からは「職員にとって有意義なセミナーを開催していただきました」との言葉をいただきました。今後も当社の実績やノウハウをいかして地域に還元していきます。

(事業開発室・中川)

オール中広で名古屋市プロポーザルに参加

地域みっちゃく生活情報誌

「犬猫殺処分ゼロに向けた広報業務」受託

犬猫の殺処分ゼロの達成・維持に向けて、動物愛護に関わる啓発をしている名古屋市健康福祉局健康部食品衛生課より、2023年度「犬猫殺処分ゼロに向けた広報業務」を受託いたしました。過去、啓発手段として交通広告やウェブ広告を利用していましたが、今年度は名古屋市全域をカバーし、家庭に一軒一軒手配りしている地域みっちゃく生活情報誌『NAGOYA FURIMO』にて動物愛護啓発(犬猫の譲渡会)を訴求。



詳しい情報はLP(ランディングページ)に集約し、誌面はLPへ誘導するための窓口として制作。発行から10日間でQRコードの読み取り回数は1,000回を超え、多くの読者が動物愛護への関心を持つきっかけを作ることができました。

そのほか、動物病院や動物愛護に関わる団体で掲示するポスターや、ターゲットごとにデザインを変更したInstagram広告画像の制作・広告配信を予定しています。誌面を活用したウェブサイトへの誘導・ターゲットに合わせたさまざまなセールスプロモーションは当社へお任せください。(名古屋AP課・竹内)

16年続く「高崎ぐるめがいど」今年も発行

イベント

観光客も活用できる設置型パンフレット

高崎駅周辺は商業施設だけでなく飲食店が多くあり、夕方になると飲み歩く人々にぎわいます。『高崎ぐるめがいど』は、駅周辺の宿泊施設20カ所に設置のご協力をいただいております。新型コロナウィルスの5類移行から初めて発行を迎えました。飲食店だけでなく、土産物店や不動産企業など、今年も多くクライアントからご賛同いただき、16年間、毎年欠かさず掲載して下さるクライアントもいるほど、ご好評いただいております。初めて高崎を訪れる人にもわかりやすいように地図やお得なクーポンなども掲載しています。



ネット検索だと1店舗1店舗確認しないといけないので比較がしづらいますが、今年の「高崎ぐるめがいど」は、社内で相談をして、営業時間がわかりやすくなったフォーマットに変更。深夜まで営業している店舗も一目瞭然です。紙媒体ならではの良さが実感できるでき栄えになりました。高崎駅を利用される際にはぜひ、『高崎ぐるめがいど』をご活用ください。(高崎フリモ編集室・清水)

VCTOPIC

埼玉県「TOWN NEWS NAOZANE」株式会社ビーアイビー

街の元気を誌面で届け続けます

創刊から続く人気コーナー「わたしのまちのキラッとさん」。埼玉県熊谷市で活躍するキラッとした人を紹介する記事コーナーです。2023年11月号をもってめでたく連載100回達成を記念し、11月19日(日)「100人のキラッとさん同窓会」を開催。歴代ライター4人とさまざまな職種のキラッとさん34人が集まり、楽しい会となりました。

参加者からは「大勢の『キラッと』に包まれ、目がくらみまし」たり「100人のスライドを見て、いろいろな職種の方が熊谷のまちを支えているのだと感じました。会場にはすべての方が参加されているわけではないのに、熱気がすごかったです!」等の感想が寄せられました。今後も地域で輝く人を発掘し、地域を元気にしてまいります。



▲「NAOZANE」1月号の表紙を飾る

CHUCO CLUB

児童養護施設の児童たちをサーカスへ招待、市長感謝状

当社は11月4日、名古屋市内で開催された「ハッピードリームサーカス」の公演を一日貸し切り、市内の児童養護施設入所児童や里親家庭をご招待しました。この件に関して、名古屋市の河村



▲(右から)名古屋市 河村たかし市長 / 株式会社中広 代表取締役社長 大島育



たかし市長より感謝状をいただきました。当社では鑑賞を通じて、子どもたちが豊かな感受性や人間性を醸成し「生きる力」を育む情操教育の一助となればと考え、今年1月にも三重県にて同様のイベントを実施しており、今回で2回目の招待となります。当日は市長にお越しいただき、子どもたちへのエールとして「頑張らなくてもいい。自分が熱中できる、好きだと思えることを見つけて楽しんで欲しい」とスピーチいただきました。子どもたちからは「くうちゅうブランコがすごくておどろきました」「また行きたいです」など、素直な感想が寄せられ、当社としても非常にうれしい出来事となりました。(広報・PR室 岡本)

大学生インターシップの実施

2025年卒大学生向けのインターシップを12月18日岐阜本社、19日名古屋本社で実施。両日で36名の参加がありました。業界セミナーは広告の仕事や基礎知識、自社媒体『ハッピーメディア』の紹介などをしました。体験ワークでは、『地域みっちゃく生活情報誌』の表紙・巻頭特集タイトルや連動企画内容をグループで話し合いました。学生からは、「経済を動かす広告業に興味がわいた」、「広告営業は考える能力も必要だけれど、それが楽しい」など、うれしい声がありました。先輩交流会は和やかな雰囲気です。学生たちの将来の夢や就職活動につながる体験会になったのなら幸いです。



▲岐阜本社5階会議室

(人財開発室・伊藤)

岐阜市職員を対象にセミナーを開催

当社は岐阜市とシティプロモーションの推進に関する連携協定を締結しており、市職員を対象としたスキルアップセミナーを実施しています。

事業開発室・佐藤、人財開発室・延原が講師を務めた昨年11月8日のセミナーでは、SNSで役立つ撮影・編集スキルをテーマに、光、構図、アングルの重要性を伝えただけでなく、Windowsのデフォルト機能を用いた動画編集を解説しました。さらに、後半のワークショップでは研修会場に入る自然光を活用した人物撮影をライブ形式で実施しました。

参加者25名の事後アンケートでは、セミナーの内容、進め方ともに95%以上が「良かった」と回答。今後の研修についても前向きなご意見をいただくことができました。



▲全華山に臨む研修室で90分の講義を実施

(人財開発室・延原)

CHUCO CSR 当社では、地域社会への貢献に積極的に取り組んでいます

当社の情報誌は、地域の魅力や地域住民に役立つ生活情報の発信だけでなく、積極的にCSR活動を行っています。

「地域とともに、地域のために。私たちは情報誌の発行を通じて何が出来るか」と各エリアならではの活動を行っています。

街や公園・河川・海岸・観光名所などの清掃を行う「環境保全活動」や「教育補助活動」としてインターンシップの受け入れや編集室スタッフが教壇に立ち、当社の情報誌を使った特別授業もさせていただきます。今後も各発行エリアで地域にみっちゃくしたCSR活動を継続し、地域に欠かせない生活情報誌を目指します。



▲11/5(日) 岐阜県オレンジボンタすき三川コースごみ拾いリレーに参加

(管理本部・酒井)

部署だより NO.120

株式会社ケイピーエス



▲株式会社ケイピーエススタッフ

株式会社ケイピーエスは、愛知県を中心に情報誌のポスティングを行っています。ポスティング事業を2017年にスタートし、現在、情報誌の月間配布量は150万部を超え、配布インフラの構築を進めています。社員4人、パート3人、直委託配布員約230人の体制です。

毎月発行エリア内のまっすぐの道、カーブした道、上り坂、川沿いの道等、すべての道を通り、歩いて人の手でポストに届けるという業務を行っています。配布員の方は、高校生~80代後半と幅広く、配布品質の維持向上のため、コミュニケーションをしっかりと取って、活躍していただいています。今後はインフラ構築のノウハウをいかに、配布網を2倍、3倍と増やしていくことと、情報誌のテレアポコールセンターの立ち上げを計画しています。

いつ届くか分からないチラシでは無く、毎月同じ時期に、同じ家に確実にお届けするという情報誌の配布品質をさらに高め、情報誌だからこそ届けられる価値ある配布を求め、きめ細かい配布網をこれからも作り続けていきます。

(株式会社ケイピーエス・鶴飼)

編集後記

私事ですが、今年こそ何年度目かのダイエットに取り組みもうと思っています。ひとたび目標を口にすると、友人が「応援するよ」と言って、達成のために取り組んだ方がいいことや、思考を切り替えるための書籍などを勧めてくれました。ですが、昨年までは「そんなジャンルの本読んだことない」「運動はできる気がしない…」と、言い訳ばかりが並びました。そんな私に対して「新しいことにチャレンジするからこそ、新しい結果を得られる」とバツサリ。甘えが過ぎる自分が恥ずかしい。新しい結果を得たいのであれば、チャレンジしかない。現状に甘んじていては、今まで以下の結果しか得られない。これはビジネスにおいてもしかり。

2024年がスタートしました。ダイエットはさておき、掲げた目標・予算を成し遂げられるよう、変わるためのチャレンジを惜しまず進めましょう!

(広報・PR室 岡本)



ますます進化中! 『経費削減 虎の巻』 店舗運営の「カイゼン」が利益アップに繋がる

2020年4月7日に緊急事態宣言が初めて発出されて以来、コロナ禍で落ち込んだ地域経済を少しでも元気にしようと、街と共同体である中広が「今」、支援できることは何かを徹底的に考えました。答えとして出したのが、クライアントの経費削減でした。業務提携を結ぶ株式会社ビジョンと『経費削減 虎の巻』を用意し、「販売促進」と「経費削減」の両輪でクライアントの課題を解決。最近では原価高騰に対して「カイゼン」のアプローチもクロスし、難局を乗り越えるための提案に努めています。

経費削減+業務改善のタッグで 利益アップを徹底的にサポート

近年、企業経営において売上アップと利益アップは不可欠な課題です。そのなかで即時効果を期待できる手段の一つが、経費削減です。しかし、原価高騰の時代においては経費削減にも限界があります。重要なのは、さまざまな商品やサービスを活用した業務改善との組み合わせです。これにより、利益アップへの道が開けていくのです。

IT化できること、人の手による業務を区別することで業務効率が改善され、利益があります。具体的な例は、毎月の給与計算やタイムカードの処理です。自動化すれば、その分の時間を人にしかできない売上アップの活動に充てることができます。新しいメニューの考案や仕込み、営業活動などがその例。また複数店舗を経営する場合や、倉庫と事務所が離れているなど複数の拠点を同時に確認したい場合は、簡易監視カメラが有効です。現場に足を運ばなくてもスマートフォンから24時間365日いつでも状況を把握できるため、移動時間や問い合わせ時間の削減

に繋がり、その時間を売上アップのために活用できます。

念頭に置くのは、商品やサービスの 品質向上と仕組みの高効率化

業務の改善だけでなく、既存のリソースや設備の効率化も重要です。例えば、クルマは燃費が良いものに切り替えることでガソリン代が削減でき、蛍光灯をLED照明に変えるだけで、同じ使用方法でも長く使えます。また、10年以上経過している業務用エアコンを最新型に変更すれば電気代が大幅に削減でき、冷暖房の効果も向上。快適な空間が実現します。しかし、入れ替え費用が高額なため、故障が発生してから対応するのが一般的でした。そこで中広では電気代の削減額を活用して実質0円で入れ替えが可能なプランを用意しています。

電気の使用量を削減して電気代を下げるだけでなく、設備自体の効率向上をすることも重要です。初期費用0円や無料お試し期間を賢く利用し、切り替えや導入がしやすいプランをいかして、商品やサービスの効率向上が図れます。効率化や経費削減への取り組みは「いつかは…」 「一度、見直し」など、後回しになったり定期的な確認を怠りがちです。一度対応して終わりではなく、常に改善の視点をもつことで販売促進の成果を生かす経費削減がうまれます。さまざまな事例や商品をそろえているので、定期的な見直しをご検討ください。我々はクライアントに最適な「カイゼン」を提案しています。集客・販売促進と経費削減、業務効率改善の実現を中広グループでサポートいたします。お気軽にお問い合わせください。

光熱費、携帯代のほかにも業務連絡の手間や勤務時間計算の手間など、さまざまな削減を提案

光熱費、携帯代のほかにも業務連絡の手間や勤務時間計算の手間など、さまざまな削減を提案

VWS Cam2

スマホで簡単! スグ見られる! いろんな用途に使える簡易監視カメラ

ほぼスマートフォンの大きさ!!

専用アプリでカメラの視聴や操作が可能!

垂直回転 180度
水平回転 360度

レンタル料 1台につき 月額 1,100円 (税込)

簡易監視カメラ VWS Cam2

VWS 勤怠

紙のタイムカードを ご利用中のお客様必見! 勤怠のウェブ化で時間・経費のムダを大幅カット!

導入前も 導入後も 手厚く サポート!

毎月使うものなので使い方が心配... という方もご安心ください! メール、電話、ZOOMでしっかりサポートいたします。

毎月のタイムカード処理に 2時間以上時間をかけている... 締め日が近づくと 憂鬱になる...

初期費用 0円
解約料 0円
契約期間 無し

最大2カ月無料 月額 1人につき 220円 (税込)

お問い合わせ TEL.052-562-2139 (受付時間/平日9:00~18:00)

フォームからは24時間受付中!

内容の項目に「中広報を見た」と記載してください。

会社概要 商号 株式会社 中広 (CHUCO CO., LTD.)
東証・名証 証券コード [2139]
創業 1978年
資本金 4億430万円
従業員 435名 グループ全体 664名 (2023年12月末現在)

事業内容 フリーマガジン事業 イベント・セミナー事業
セールスプロモーション事業 通信販売事業
クロスメディア事業 VC事業 (ボランティア・チェーン)

理念 広告業を通して「地域社会への貢献」 (地方創生に!)
社是 人が命・人が宝・人が財産 (社員が輝く組織に!)
機会損失の排除 (モノ・トキ・ココロの無駄ゼロ)

社訓 飲水不忘掘井人 (感謝の心で!)

グループ会社 株式会社中広メディアソリューションズ https://chuco-ms.co.jp
株式会社ケイ・クリエイティブ http://www.k-create.co.jp
株式会社ケイピーエス http://www.post-kps.co.jp
株式会社 関西ぼど https://www.kansaipado.co.jp



第46期 基本方針

スローガン ABCX テーマ 不易流行

オフィシャル運営サイト ●中広企業サイト ●中広採用サイト ●中広VCサイト ●フリモ (WEB)
●講演会インフォ ●わくわく生活 (楽天) 他 ●フリモール ●フリモールブログ
●販促blog ●HAPPY MEDIA GUIDE (情報誌見積サイト)
●ハッピーメディア®児童虐待防止運動 ●日本地域メディアネットワーク (JLMN)

公式アカウント ●Facebook ●YouTube ●Instagram ●X (旧Twitter) リンク集はこちら

加盟団体 ●JLAA 一般社団法人日本地域広告会社協会

次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定企業です

女性活躍推進法に基づく「えるほし」認定企業です

2017年取得 2016年取得

営業拠点

<p>■ 本社 岐阜本社 岐阜市東興町27 名古屋本社 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F</p> <p>■ FM-SP事業部 《北海道》 SORA編集室 滝川市東町6-1-11 TEL.0125-74-6169 旭川市東光6条6-4-7 TEL.0166-85-6158</p> <p>苫小牧編集室 苫小牧市東町3-7-6 TEL.0144-56-5704</p> <p>《宮城県》 とみぞ!編集室 仙台市泉区泉中央1-33-7 2F TEL.022-341-4809</p> <p>なうてい!編集室 名取市手倉田字露訪532-1 1F西 TEL.022-797-8541</p> <p>ざきべ!編集室 大崎市古川旭5-3-2 2F TEL.0229-25-8792</p> <p>《群馬県》 高崎フリモ 前橋フリモ編集室 高崎市新保町139-1 2F [高崎フリモ] TEL.027-353-8714 [前橋フリモ] TEL.027-353-8711</p> <p>伊勢崎フリモ 太田フリモ編集室 伊勢崎市茂品町2-3522-6 TEL.0270-61-6117</p> <p>桐生みどりフリモ編集室 桐生市本町6-27-1 3F TEL.0277-47-7635</p> <p>《埼玉県》 クッキーズ・とねじん編集室 久喜市久喜中央2-8-23 3F TEL.0480-38-6881</p>	<p>《東京都》 岐阜SP部 港区新橋2-16-1 9F TEL.03-6910-2940</p> <p>《福井県》 きらめきくらぶ編集室 敦賀市野神40-277-2 1F TEL.0770-24-2622</p> <p>《岐阜県》 GIFUTO編集室 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2512</p> <p>SARUBOBO編集室 高山市下岡本町2967-2 TEL.0577-34-5579</p> <p>Wao!Club・mintoup はしまる編集室 大垣市加賀野4-1-13 [Wao!] TEL.0584-75-1960 [mintoup] TEL.0584-77-4088 [はしまる] TEL.0584-71-6226</p> <p>GUJOプラス編集室 郡上市八幡町小野9-1 TEL.0575-67-0655</p> <p>たんどんくらぶ編集室 各務原市加東栄町14-1 TEL.058-380-6066</p> <p>きらくらぶ編集室 高崎市山王通1-6-3 TEL.0575-24-4334</p> <p>かにさんくらぶ編集室 可見市今渡字町1595-190 TEL.0574-25-7009</p> <p>おりべくらぶ編集室 多治見市太平町4-38 TEL.0572-21-2626</p> <p>らせるくらぶ編集室 土岐市泉西山町1-4 3F TEL.0572-55-2033</p> <p>maika club編集室 中津川市中津川字上金1231-1 TEL.0564-82-2522</p> <p>官公庁営業部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2511</p>	<p>岐阜SP部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2511</p> <p>ES部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-248-5611</p> <p>EC部 大垣市加賀野4-1-13 TEL.0584-74-0745</p> <p>《愛知県》 NAGOYA FURIMO 各編集室 [中村・中川・港区版] 名古屋市中川区柳森町107 2F TEL.052-355-6111</p> <p>[中央・西区・北区・名東・天白・南区版] 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-433-1602</p> <p>緑区フリモ・北知多フリモ編集室 名古屋市中村区大田1-150 2F TEL.052-829-0270</p> <p>守山フリモ アサヒトセト・ひまわりくらぶ編集室 尾張旭市東本郷ヶ原町3-53 2F [守山フリモ] TEL.0561-42-5799 [アサヒトセト] TEL.0561-42-6981 [ひまわりくらぶ] TEL.0561-42-6971</p> <p>ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ かなうくらぶ編集室 愛知県東郷町北山台4-1-6 [ゆいまるくらぶ] TEL.0561-42-4850 [さんごくらぶ] TEL.0561-42-4885 [かなうくらぶ] TEL.0561-42-4855</p> <p>Cocon club・ちるくらぶ 安城フリモ編集室 知多郡東浦町大字緒川字下汐田17-1 TEL.0562-85-1077</p> <p>リブル倶楽部編集室 犬山市松本町2-29 TEL.0568-39-6111</p> <p>岡崎フリモ・西尾フリモ編集室 岡崎市明大寺町字寺東9-1 5F TEL.0564-83-7121</p> <p>名古屋SP部 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-571-2139</p>	<p>《三重県》 ぼろんくらぶ編集室 桑名市殿町10 TEL.0594-25-9888</p> <p>Bellve club編集室 鈴鹿市神戸1-10-10 TEL.059-373-4400</p> <p>よっかいちai編集室 四日市市鶴の森1-5-16 8F TEL.059-325-7562</p> <p>つっぴ〜す編集室 津市浜町1-840 5F TEL.059-213-7666</p> <p>リーガクラブ編集室 名張市湖之台3番町36-1 TEL.0595-41-0156</p> <p>ふぁみんくらぶ編集室 松阪市東町596 3号棟 1-A TEL.0598-31-3623</p> <p>イセクラブ編集室 伊勢市岩瀬3-6-5 2F TEL.0596-63-8282</p> <p>からっと倶楽部編集室 尾鷲市坂場西町2-34 2F TEL.0597-37-4100</p> <p>さみっくらぶ編集室 志摩市阿児町鶴方2850-126 D号室 TEL.0599-65-7201</p> <p>三重SP部 四日市市鶴の森1-5-16 8F TEL.059-325-7562</p> <p>《滋賀県》 ぼてじゃ〜倶楽部編集室 彦根市宮司町1161-7 2F TEL.0749-68-2577</p> <p>ごんきくらぶ編集室 彦根市長曾根町9-22 1F TEL.0749-26-0555</p> <p>オウテッククラブ編集室 近江八幡市桜宮町289 3F TEL.0748-36-1148</p> <p>湖南フリモ・甲賀フリモ編集室 岐阜市東興町27 4F TEL.077-596-3335</p>	<p>びわこと編集室 関西SP部 大津市浜大津2-1-35 6F TEL.077-521-3911</p> <p>《奈良県》 かしろくらぶ編集室 橿原市葛本町260-1 1F TEL.0744-48-0606</p> <p>《和歌山県》 まいなが編集室 岩出市高瀬84-2 2F TEL.0736-67-7630</p> <p>《鳥取県》 つばさ編集室 鳥取市吉方温泉3-860 2F TEL.0857-30-6446</p> <p>くらくらぶ編集室 倉吉市山根540-1 4F TEL.0858-27-0510</p> <p>こはくくらぶ編集室 米子市西福原2-9-49 2F TEL.0859-21-5400</p> <p>《福岡県》 マイタウン西區版編集室 福岡市早良区西新5-1-30 3F TEL.092-833-5250</p> <p>むなふ・おるね編集室 宗像市土穴1-3-34 1F [むなふ] TEL.0940-72-6101 [おるね] TEL.0940-72-6102</p> <p>福岡SP部 北九州市小倉北区堺町1-3-15 4F TEL.093-383-7581</p> <p>《佐賀県》 月刊TOSS編集室 鳥栖市東町1-1064-15 1F TEL.0942-50-9619</p>	<p>■ グループ戦略統括事業部 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-562-2139</p> <p>■ 管理本部 経理部・総務人事部 岐阜市東興町27 2F TEL.058-240-4005 [購買流通課] TEL.058-246-0285</p> <p>■ グループ会社 株式会社関西ぼど 本社 大阪市西区粉本町1-10-24 5F TEL.06-6479-3113</p> <p>北大阪支社 大阪府東淀川区10-10 1F TEL.072-827-0817</p> <p>東大阪営業部 東大阪市下小阪2-14-16 3F TEL.06-6729-8101</p> <p>株式会社中広メディアソリューションズ 横浜支局 横浜市中区真砂町3-38 5F TEL.045-225-9267</p> <p>埼玉支局 さいたま市南区南浦和2-39-16 3F TEL.048-767-8238</p> <p>仙台支局 仙台市若林区新寺1-2-26 5F TEL.022-792-8101</p> <p>山形オフィス 山形市露訪町1-1-1 2F TEL.022-792-8101</p> <p>株式会社ケイ・クリエイティブ 本社 一宮市木曾川町里小牧寺東125 TEL.0586-86-0608</p> <p>東尾張支社 岩倉市新柳町1-50 2F TEL.0587-96-8331</p> <p>株式会社ケイピーエス 岐阜市東興町27 4F TEL.0587-96-8336</p>
--	--	---	---	---	---

※従業員数はグループ会社含む ●…地域みっちゃく生活情報誌®